

海辺に軍艦島  
を存在させよ!

万里の長城的  
防波堤や輪中  
では 全員救わ  
れん!

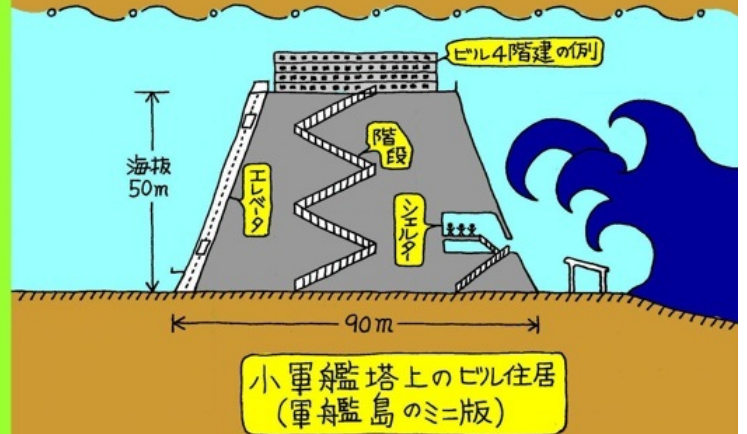
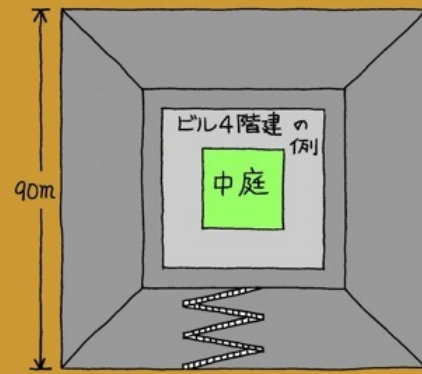
かいじん 子-くん  
海人 Chi 君の  
復興提案

三陸津波塚かに  
負けるもんか!

届け! 三陸津波  
被災の皆様へ

津波にヤラれた地方は、国・県  
と一緒に住民はヤル気次第で  
軍艦島を造れるが、  
まだ、津波にヤラれてない地方  
は動かない。けども、老人は  
必ず"ギ"セイになる。

財政ないし、国・県も動かない。  
まして、巨大な軍艦島造る土地もない。  
ナイナイずくして"死んで"行く。  
しかたがないから、街中に小さな軍  
艦塔+安全・安心住居ビルを造ろう。





瞬時に津波の高さは読めん！  
沢山、飲み込まれて、死んで行  
った人が叫んでる。生き残った人が  
いくら言っても信じない。そして、  
イヤな記憶は忘れさりたいので、  
忘れる。

だから、悲惨な災害を又、繰り返  
す。災害は、人間の恥・日本の恥  
だと言う教育を徹底的にせんと、  
すぐにぬるま湯に浸かり、平地  
に住み始める。

家族・子孫の事なんか、考えられん、  
考える余裕もない。今、喰って行く  
のに精一杯。

地震・津波の終わった地域での、  
1000年先の話は 政治力と住民  
の熱意がなくなったら、もう歴史  
の世界になっちゃう。

今の“津波から走って逃る!”と  
言う対策では、“老人は死ぬ!”と  
聞える。人は誰でも老人になるのに。  
ここはまるで“女老捨山”だ。

それでも、老人が少しでも助かる  
可能性の有る“筏津波シェルター”  
を造ろうよ。

“筏津波シェルター”の造れる  
場所は、建物が流出しない  
強度と30分以内に浸かった水が  
引く。と言う条件つきだよ。

軍艦島のすぐ造れない場所の  
老人は座して死ぬのを待つのでは、  
あまりにも、淋しすぎる。

生き残れる可能性が少しでも有る  
“筏津波シェルター”を街中  
の既製建物の中に造ろうよ。



# 住民が自力製作可能な筏津波シェルター

5m x 5m

10m以上の津波でも助かるかも?

自宅庭、小公園、港に設置可能

4m

空気ポンプ 空気ポンプ 空気ポンプ 空気ポンプ

水没しても呼吸できるので大丈夫

鉄ドーム

100%死の大津波から生き残れる確率増大

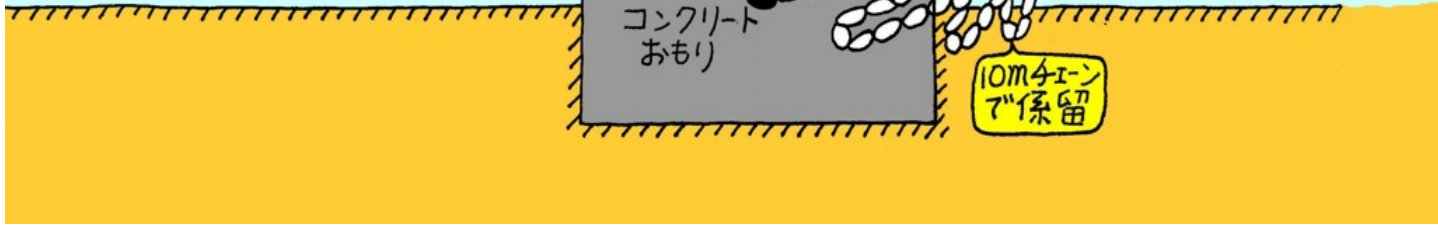
老人、子供も津波からすぐ避難できるかも?

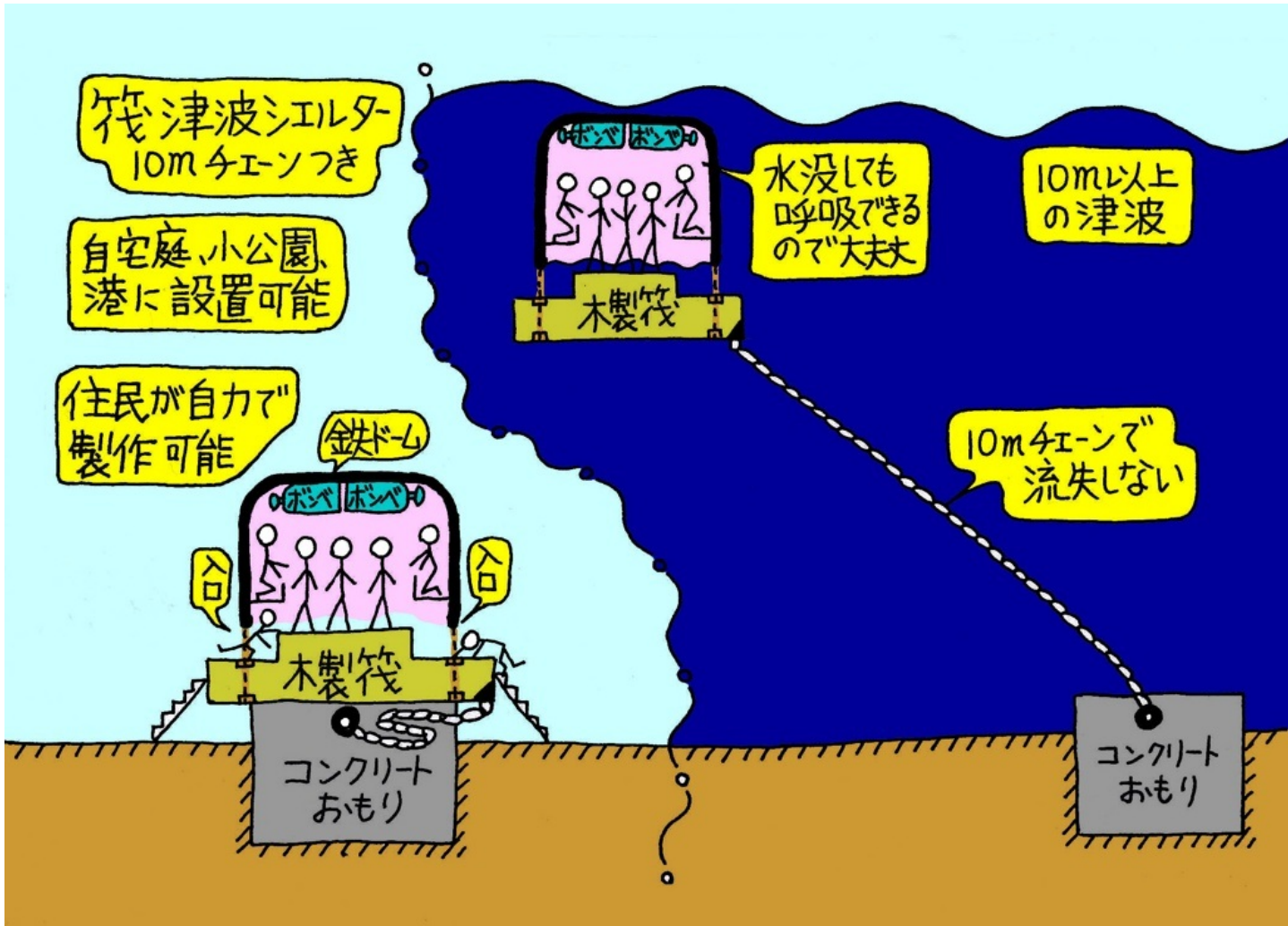
1m  
入口

木製筏

コンクリートおもり

10m4インチ係留





筏津波シエルター  
10mチェーンつき

自宅庭、小公園、  
港に設置可能

住民が自力で  
製作可能

鉄ドーム

水没しても  
呼吸できるので大丈夫

10m以上の  
津波

10mチェーンで  
流失しない

入

木製筏

コンクリート  
おもり

コンクリート  
おもり